

5月12日に実施したクラフトサークル定例会はヒメムカシヨモギの乾燥した茎で工  
作をしました。



下のような見本を参考に実施しました。



これは作品をつくる途中の見本です。芯に竹串を刺してボンドで留めます。  
芯は竹串で差し込めますが。外側は固いので電動ドリル等を使います。

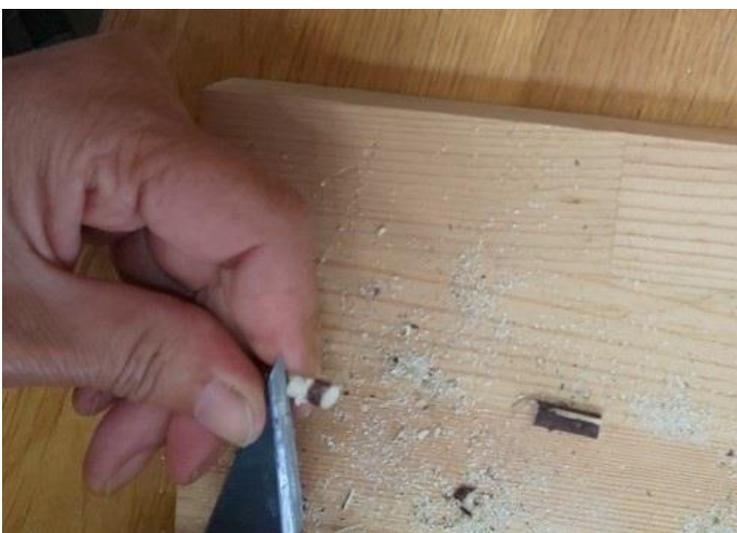


材料を提供してくれた方が作り方等の指導をしてくださいました。  
コロナ対策のために、両側窓全開で適度な間隔を開けての作業です。



茎の切り口を工夫して作るのを、説明してくださっています。  
茎の表面は固いのですが中は柔らかく、作業の工夫が楽しい材料です。

のこぎり、きり、小刀、万能バサミ、電動ドリルを使って作業にかかりました。



胴体に首や尾がついたようです。



顔、足がつけました。



このように芯に竹串を刺してボンドで留めて固定しています。  
ボンドだけで留めるよりしっかり固定されます。



可愛い作品ができてきましたよ。頭には何を使っているのでしょうか？  
頭首のフワフワしているのは茶色い綿です。



キリンができてきましたよ。



これは何になるのかしら？



なんと羊でした。角も工夫されています。身体には白い綿を使いました。



色んな作品が並びました。楽しかったです。



流石クラフトサークルのメンバーです。色々な楽しい作品ができました。  
これは今度お客さんに、作業して遊んでもらうのにいいなと思いました。



これは指導してくれた方の作品です。歩いていて拾った枝を利用してつくられたそうです。今日の作業が基本になります。  
皆様も回りにあるものを工夫して作ってみてください。

